



We love 海青

2025年10月29日

学校便り No.17

校長 森 慎也

唐津市鎮西町横竹838番地9

学校教育目標 **夢や目標をもち、海青中を誇りに思う生徒の育成**

～笑顔と優しさあふれる学校に～

■ 初の試み！異学年交流授業（理科）

10月16日（木）に1年1組と3年1組、翌日の17日（金）には、1年2組と3年2組が、**大鶴翔**先生の理科の授業において、異学年との交流授業を行いました。授業内容は、1年生で学習する「密度」の求め方でした。

交流授業を実施した理由は、2つあります。1つ目は、本校では「ピア・サポート活動（仲間と相互に支え合って、課題を解決する活動を通して他者とつながることで、「安心」「思いやり」「つながり」の重要性を子どもたちに実感させる取り組み。）」を常に意識しながら、同学年はもとより、異学年での学校行事などに取り組んでいるからです。2つ目の理由は、夏休みに実施された3年生の「SAGAテストの理科」において、正答率が芳しくなかったこともあり、1年生に「教える」というハードルを設けることで、「**教えるためには、理解していないと教えることができない**」「**理解するためには理解するまで自分自身が学ばないといけない**」という視点、ある意味1年生に対する3年生としての「意地とプライド」をかけた「学び直し」を通して、3年生が理解することができ、その結果1年生も理解することにつながったためでした。

必至になって教えている3年生。理解しようとしている1年生。頭と頭がくっつくかぐらいの距離で、懸命に学び合っている姿がとても印象的でした。



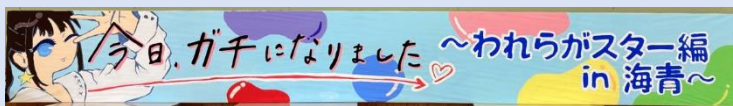
1年1組・3年1組



1年2組・3年2組

○人に教えるためには、自分がしっかりと分かっていないといけないことが大変だった。（U.Tさん）

○分かりやすく伝えるための言葉選びがとても難しかった。（T.Kさん）



←美術部の生徒が看板を制作しました

■ 伝統を築き…、伝説を創った！

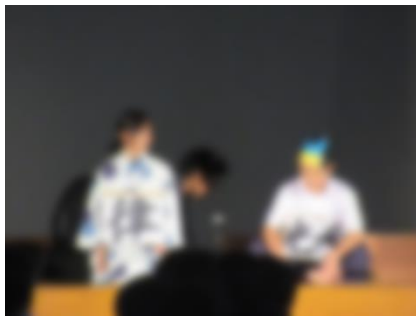
第13回 海青中学校 文化発表会・合唱コンクール

10月26日（日）、文化発表会・合唱コンクールを開催いたしました。当日は、ご多用中にもかかわらず、**262名**もの保護者様、ご来賓の皆様方にお越しいただき、子どもたちの頑張りをみていただきました。3年1組担任の**出島佐和子**先生が文化発表会前に発行された学級通信には、3年生全員で「**伝統を築き、伝説を創る**」という課題が出されていました。足をお運びいただき、直に鑑賞していただいた方は、この課題が達成されたことを会場で体感していただけたことと思います。3年生の合唱、劇、展示物は、どれをとっても最高学年として素晴らしいものでした。海青中に継承されてきた伝統、文化をさらにパワーアップしたものを後輩たちに魅せてくれました。3年生の「ガチ（本気）」を目に焼き付けた1、2年生が、次年度以降の文化発表会・合唱コンクールをさらにグレードアップしてくれることと思います。「伝統を築き、伝説を創る」

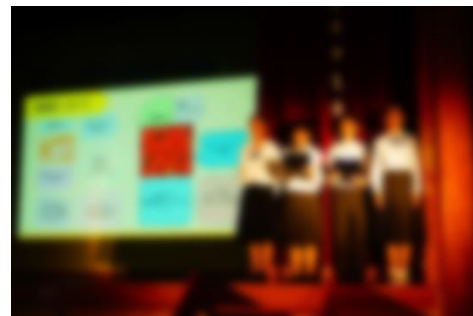
課題には、1，2年生も力を発揮しました。1年生は、初めての文化発表会となりましたが、「環境、地域、観光」に目を向けた発表を精一杯行っていました。緊張や不安もあったようで、各クラスで制作した「お守り」をポケットに忍ばせて、観ている人が自然と笑顔になるような発表・合唱でした。2年生は、何もかもが昨年度をはるかに上回るものを見せてくれました。来年度は、最高学年として、さらに新たな伝説を創ってくれる予感を感じました。また、発表者側の活躍も素晴らしかったですが、何より鑑賞する側の態度も完璧で、演者や歌手が気持ちよく表現できる環境を全校生徒がつくっていました。これも海青中の素晴らしい伝統の一つです。さて、大きな学校行事は、卒業式を残すのみとなりましたが、体育大会、文化発表会で身に付けた力を日常の学校生活でも大いに発揮し、そして更に成長してほしいと思います。



3年生劇：手紙



2年生劇：戦国SNS時代



1年生発表：Challenge the environmental declaration!

■ 中島由香里先生産休へ

1年生の副担任、教育相談主任そしてソフトテニス部顧問の中島先生が、10月28日から産休に入りました。全校生徒には、文化発表会の閉会式後に中島先生からあいさつがありました。これまで多くの子どもたちが、中島先生のお腹をさすったり、お腹の中の赤ちゃんへ話しかけたりしていました。産休後は育児休暇となりますが、元気な赤ちゃんが生まれることを海青中全職員・生徒で祈りたいと思います。落ち着いたら赤ちゃんを連れて遊びに来て欲しいです。

■ 元サガン鳥栖選手 高橋義希さん来校

10月29日（水）、ミスターサガン鳥栖こと**高橋義希**さんとサガン鳥栖のマスコットキャラクター**ウィントス**くんが、海青中学校へいらっしゃいました。今年度の海青中の学校教育目標の中にある「夢や目標」に関する高橋さんのご経験等を子どもたちにお話しただけなくとも思いオファーしたところ、快くお引き受けいただきました。

サッカーつながりということもあり、司会を**K.Y**さん、高橋さんの紹介・花束贈呈を**T.Y**さん、お礼の言葉を**M.K**さんが行ってくれました。



◇高橋義希さんの話◇ 夢をもつことに早いも遅いもない！

- ・はっきりとした夢（プロサッカー選手）をもったのは、高校3年生の時に、そこから行動が変わった。（プロサッカー選手になるためには…ということが常に頭の中にあった。）
- ・努力したら必ず成長する。→成長の先の成功がある。

私は、なぜ夢をかなえることができたのか？

- ☆好きなことに出会えたから。
- ☆夢や目標に向かって努力したから。
- ☆出会いを大切にしたら。

★すべてのことの根本にあるのは、「感謝」である。

- ・今の夢は、サガン鳥栖のJリーグ優勝である。

